

1. 病棟の具体的な目標と評価

1) 安全で質の高い看護を提供する

- (1)院内研修とOJT教育をリンクさせ研修効果の向上に繋げた。今後もリンクさせ効果を上げていく。
- (2)海外からの患者を受け入れ、倫理観が大きく違っても看護の基本は普遍的なことを経験する良い機会となった。今後はいかなる状況の患者でも受け入れられるようにしていく。
- (3)病院機能評価受審病棟に立候補し、日頃の看護実践の見直しをすることができた。病棟内の衛生環境など、改善された点を今後も維持していく。

2) 病院経営に参画する

- (1)新型コロナウイルスの影響で病棟集約となり、平均在院患者数は2.7人減、病床利用率も5.7%減となった。集約解除後は当該病棟の医師と協力し、入院患者数確保に向け努力した。引き続き、コロナ禍であっても入院患者確保に努める。

3) 患者の視点に立った医療安全を推進する

- (1)インシデント総件数は166件で、対前年度7%の減少となった。特に転倒・転落は19%減少した。しかし、3b事例は2件発生した。インシデント発生要因は変わらず確認不足が多く、業務の多忙さを理由に挙げることが多かったため、時間の余裕が持てるよう業務改善を行ったが現時点では効果は少ない。引き続き、確認行動が取れるよう作業環境を整えていくことが課題である。
- (2)日々、感染防止対策を講じた結果、自病棟で新規感染症の発生は無し。引き続き予防に努める。
- (3)DESIGN-R2以上は4件、スキンテアは3件発生した。MDRPUは0件であった。引き続き防止策を実践し、皮膚トラブル防止に努めていく。

4) 専門職として能力開発に努める

- (1)45%のスタッフが上位レベルのラダーに認定されたが目標の50%には到達できなかった。次年度も、スタッフが主体的に研修に参加し上位ラダーを目指せるよう教育環境を整えていく。
- (2)5A病棟と共同し、オンラインで循環器研修を2回開催した。院内からの参加が少なかつたため、次年度は早期からアナウンスを行い、院内参加者を増やす。資格は、1名が心不全療養指導士に合格した。現在、慢性心不全認定看護師が不在のため、令和6年度の誕生を目標に育成を行っていく。
- (3)PNSマイルドに関する看護研究を院内発表できた。成果は内容を追加修正し、次年度の国病学会で発表予定である。

5) 看護の先輩として学生指導に携わる

- (1)CEを中心に学生にはアサーティブな関りを行い、病棟評価点が改善した。しかし、目標値には到達できなかった。引き続き学生を大切に、アサーティブな関りで実習効果を上げていく。

6) 活気ある職場、元気の出る職場作りを推進する

- (1)リフレッシュ休暇は計画通りに取得できた。年休取得は一人平均6.3日で、目標の7日は達成できなかった。次年度は年度初めに年間計画を立て、患者数の推移を確認し、取得推進に努めていく。
- (2)心外カンファレンスを再開し、多職種で患者、家族への支援を行えるようになり早期退院に繋がっている。
- (3)年間超過勤務は新型コロナウイルスの影響で患者数が減少したことと、勤務形態を見直し看護業務の無駄の洗い出しと対策を講じ、対前年度比22時間減少した。ワークライフバランスを維持するため、引き続き超過勤務削減に努めていく。

2. 病床運営状況

表1 令和3年度 病床運営状況

収容可能 病床数(床)	診療科名	月平均		平均在院 患者数(人)	平均在院 日数(日)	病床 利用率(%)	病床 稼働率(%)
		新入院患者数(人)	退院患者数(人)				
48	循環器内科 心臓血管外科 内分泌・代謝内科	102.6	138.0	34.4	8.7	71.7	81.2

重症加算病床		有料個室		死亡者数(人)
病床数(床)	稼働率(%)	病床数(床)	稼働率(%)	
3	83.5	7	76.4	10

3. 看護体制

表2 令和3年度 看護体制(令和3年4月1日現在)

配置人数(人)	看護方式	夜勤体制(準:深)
31	PNS [®]	4:3

4. 看護統計

1)重症度、医療・看護必要度

表3 令和3年度 一般病棟 重症度、医療・看護必要度Ⅱ

基準を満たす 患者の割合(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
		36.3	36.5	40.8	32.6	37.6	36.8	41.2	37.1	33.9	29.8	39.0	36.3

2)部署データ

表4 心臓カテーテル検査・治療実施状況

	CAG・LVG	PCI・EVT	SG・PAG	BPA
実施件数	550	192	602	163
対前年度 比較	5%増	11%減	34%増	2%減

表5 心臓血管外科手術実施状況

	開心術	大血管系手術	その他手術
実施件数	110	39	111
対前年度 比較	8.9%増	27.8%減	13.2%増

表6 個人・集団指導実施状況

フットケア実施件数		糖尿病教室参加者数	心臓リハビリ実施件数
入院患者実施者数	外来患者実施者数	延べ177人 (講義への参加数)	5846件/年 (新規患者 835人)
0人	延べ32人(内新規2人)		

* 糖尿病教室の内容で、新型コロナウイルス感染症の影響により2021/4/24からバイキング食、マップは中止

表7 講演会・講義・研修会等

看護研究発表 : A病棟におけるPNSマインド向上へ向けた活動評価	令和4年2月19日
看護学校講義 基礎看護Ⅰ「内分泌・代謝疾患看護」	令和4年1月25日、2月1日、10日